

結核病棟に入院され、治療や日常生活の注意点について医療者から説明を受けた患者さまへ

「結核に関する教育方法の検討」
～面接調査から患者の思いを知る～

についてのご説明

面接調査のお願い

この度は北海道医療センター感染症病棟、看護研究にご協力をお願いしたくこちらの書面でご依頼させていただいています。説明文をご覧になり、説明を受けた後面接調査にご協力していただけるかどうか、患者様の自由な意思でお決め下さい。たとえご協力いただけなくても今後の医療・看護ケアを受ける際に不利益になることはございません。また、ご不明な点がございましたら、どんなことでもお気軽にご相談下さい。調査内容に関して患者様から撤回のお申し出があればいつでもお受けし、データの削除を行います。

1. 研究の目的

結核病棟に入院され、抗結核薬による治療や日常生活の注意点などについて医療者からの説明を受けた患者様から自由な言葉でご意見をいただき、その内容を今後、結核教育のあり方を検討する上での指標とすること。

2. 研究の概要

対象：平成24年9月から平成25年3月までに5-2病棟に入院され、抗結核薬の自己管理を継続でき、面接が可能な患者様。

方法：入院から1か月経過時点と退院時に看護師から30分程度の面接をお願いいたします。自由に意見を述べていただき、看護師が記録した内容に間違いがないことを文書で承諾していただきます。

3. 倫理的配慮

- (1) この研究結果は、学会発表や論文での報告に使用しますが、患者様のプライバシーに関することは全て秘密を厳守いたします。名前や個人を識別する情報は、一切使用いたしません。
- (2) データは研究目的以外には使用しません。
- (3) 本研究で得られたデータは厳重に保管し、研究終了後全て破棄します。
- (4) 研究への参加は自由意志であり、同意した後でもいつでも同意を撤回する事ができます。拒否・撤回されても不利な扱いを受けたり不利益を被ることはありません。

4. 担当者と連絡先（相談窓口）

この研究について、何か聞きたいことやわからないこと、心配なことがありましたら、以下の研究担当者におたずねください。

【研究担当者】 (○ 研究責任者)

○鈴木 由美子 北海道医療センター5-2病棟看護師
小幡 由理 同上

【連絡先】 北海道医療センター感染症センター

住 所：札幌市西区山の手5条7丁目1-1

電 話：011-611-8111